

令和 5 年度

下水道事業会計
【 決算概要 】

令和 6 年 6 月 26 日

滝沢市上下水道部

令和5年度下水道事業会計決算概要

1 業務の概要

本年度末における汚水処理区域内人口は、38,689人で前年度より274人減少し、行政区域内人口に対する普及率は、70.8%で前年度より0.1ポイント減となりました。また、水洗化人口は、37,189人で処理区域内人口に対する水洗化率は、96.1%となりました。

整備面積は、は783.7haで前年度より5.3ha増加し、事業計画面積に対する整備率は89.4%となりました。

汚水の年間総処理水量は、4,422,097m³で前年度より95,672m³ (2.12%) 減少し、有収水量は3,393,809m³で前年度より52,345m³ (1.52%) 減となりました。この結果、有収率は、前年度の76.3%と比較して0.4ポイント増の76.7%となりました。

【表-1】業務概要

区 分	年 度		令和5年度	令和4年度	比較増減	
			①	②	③=①-②	③/②×100
行政区域内人口	A	人	54,650	54,961	△ 311	△ 0.57 %
処理区域内人口	B	人	38,689	38,963	△ 274	△ 0.70 %
水洗化人口	C	人	37,189	37,721	△ 532	△ 1.41 %
普及率	B/A	%	70.8	70.9	△ 0.1	—
水洗化率	C/B	%	96.1	96.8	△ 0.7	—
事業計画(認可区域)面積	D	ha	877.0	877.0	0.0	0.00 %
整備面積	E	ha	783.7	778.4	5.3	0.68 %
整備率	E/D	%	89.4	88.8	0.6	—
年間総処理水量	F	m ³	4,422,097	4,517,769	△ 95,672	△ 2.12 %
年間総有収水量	G	m ³	3,393,809	3,446,154	△ 52,345	△ 1.52 %
有収率	G/F	%	76.7	76.3	0.4	—

2 決算概要

(1) 収益的収支

営業収益は、748,134,973円（前年度比5.48%減）、営業費用は、962,560,978円（前年度比6.21%増）で、この結果、営業損失は、214,426,005円（前年度比86.79%増）となりました。営業外収益は、365,049,144円（前年度比12.24%増）、営業外費用は、69,461,032円（前年度比6.75%減）で、この結果、営業損失に営業外収益と営業外費用を加減した経常利益は、前年度より54,797,511円減（40.3%減）の81,162,107円であり、当期純利益は、54,797,511円減（40.3%減）の81,162,107円となっています。

【図-1】収益的収支

単位:円(税抜)

収 入	下水道使用料	他会計負担金・ 他会計補助金・ 手数料	引当金戻入益 ・長期前受金 戻入益	他会計補助 金・国庫補 助金	雑収益	
	513,322,000 46.11 %	234,812,973 21.10 %	362,981,114 32.61 %	2,063,000 0.18 %	5,030 0.00 %	
	営業収益 748,134,973 67.21 %		営業外収益 365,049,144 32.79 %		特別利益 0 0.00 %	
支 出	流域下水道 管理費ほか 維持管理費	減価償却費・ 資産減耗費	普及促進費 ・その他営 業費用	支払利息	その他営業 外費用	当期純利益
	330,575,625 32.03 %	631,466,409 61.19 %	518,944 0.05 %	69,455,971 6.73 %	5,061 0.00 %	
	営業費用 962,560,978 93.27 %		営業外費用 69,461,032 6.73 %			

【表-2】前年度との比較(収益的収支)

収入

単位:円(税抜)

区 分	令和5年度 A	令和4年度 B	比較増減	
			C=A-B	C/B×100
下水道事業収益	1,113,184,117	1,116,735,420	△ 3,551,303	△ 0.32 %
営業収益 A	748,134,973	791,489,720	△ 43,354,747	△ 5.48 %
下水道使用料	513,322,000	521,839,155	△ 8,517,155	△ 1.63 %
他会計負担金	24,044,091	23,075,819	968,272	4.20 %
他会計補助金	209,926,182	245,380,546	△ 35,454,364	△ 14.45 %
その他営業収益(手数料)	842,700	1,194,200	△ 351,500	△ 29.43 %
営業外収益 B	365,049,144	325,245,700	39,803,444	12.24 %
引当金戻入益	1,935,978	2,130,616	△ 194,638	△ 9.14 %
長期前受金戻入益	361,045,136	320,696,844	40,348,292	12.58 %
他会計負担金	2,063,000	2,250,000	△ 187,000	△ 8.31 %
国庫補助金※1	0	0	0	-
雑収益	5,030	168,240	△ 163,210	△ 97.01 %
特別利益 C	0	0	0	-

※1 国庫補助金は、下水道接続推進に係る社会資本整備総合交付金(国費率:5/10)

支出

単位:円(税抜)

区 分	令和5年度 A	令和4年度 B	比較増減	
			C=A-B	C/B×100
下水道事業費用	1,032,022,010	980,775,802	51,246,208	5.23 %
営業費用 D	962,560,978	906,286,713	56,274,265	6.21 %
維持管理費	330,575,625	317,482,426	13,093,199	4.12 %
管渠費	45,260,158	33,808,352	11,451,806	33.87 %
雨水処理費	689,183	452,003	237,180	52.47 %
流域下水道管理費	203,603,637	199,821,820	3,781,817	1.89 %
業務費	48,228,483	45,029,264	3,199,219	7.10 %
総係費	32,794,164	38,370,987	△ 5,576,823	△ 14.53 %
減価償却費、資産減耗費	631,466,409	588,280,842	43,185,567	7.34 %
普及促進費	0	0	0	-
その他営業費用	518,944	523,445	△ 4,501	△ 0.86 %
営業外費用 E	69,461,032	74,489,089	△ 5,028,057	△ 6.75 %
支払利息	69,455,971	74,482,904	△ 5,026,933	△ 6.75 %
その他営業外費用	5,061	6,185	△ 1,124	△ 18.17 %
特別損失 F	0	0	0	-
営業損失 G=D-A	214,426,005	114,796,993	99,629,012	86.79 %
経常利益 H=B-G-E	81,162,107	135,959,618	△ 54,797,511	△ 40.30 %
当期純利益 I=H+C-F	81,162,107	135,959,618	△ 54,797,511	△ 40.30 %

(2) 資本的収支

資本的収支（消費税及び地方消費税込額）は、資本的収入が196,825,590円、資本的支出が525,294,169円であり、資本的収入が資本的支出に不足する額328,468,579円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,941,209円、減債積立金135,959,618円、過年度分損益勘定留保資金180,567,752円で補てんしました。

【図-2】資本的収支

単位:円(税込)

収入 196,825,590	企業債	補助金	負担金	補てん財源 328,468,579	消費税等調整額	11,941,209
	124,100,000 63.05 %	55,754,000 28.33 %	16,971,590 8.62 %		減債積立金	135,959,618
					損益勘定留保資金	180,567,752
					利益剰余金処分額	0
支出 525,294,169	建設改良費			企業債償還金		
	199,277,914 37.94 %			326,016,255 62.06 %		

【表-3】前年度との比較(資本的収支)

単位:円(税込)

区分	令和5年度 A	令和4年度 B	比較増減	
			C=A-B	C/B×100
資本的収入	196,825,590	362,746,700	△ 165,921,110	△ 45.74 %
企業債	124,100,000	202,200,000	△ 78,100,000	△ 38.63 %
補助金	55,754,000	138,436,000	△ 82,682,000	△ 59.73 %
国庫補助金	55,754,000	138,436,000	△ 82,682,000	△ 59.73 %
一般会計補助金	0	0	0	-
負担金	16,971,590	22,110,700	△ 5,139,110	△ 23.24 %
受益者負担金・分担金	7,664,590	7,588,700	75,890	1.00 %
他会計負担金	9,307,000	14,522,000	△ 5,215,000	△ 35.91 %
資本的支出	525,294,169	717,368,779	△ 192,074,610	△ 26.77 %
建設改良費	199,277,914	353,841,328	△ 154,563,414	△ 43.68 %
管渠建設事業費	153,026,635	127,328,835	25,697,800	20.18 %
雨水建設事業費	23,606,000	205,502,000	△ 181,896,000	△ 88.51 %
流域下水道建設費	22,645,279	21,010,493	1,634,786	7.78 %
固定資産購入費	0	0	0	-
企業債償還金	326,016,255	363,527,451	△ 37,511,196	△ 10.32 %

3 事業報告

(1) 施策目標達成に向けた取組

第1次滝沢市総合計画の政策の一つである「ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち」をの実現に向け、以下の3つの施策目標を定め各施策の展開を図りました。

環境にやさしく快適な下水道の整備

汚水管渠建設事業は、牧野林地区において管渠布設工事を実施しました。また、次年度工事施行に向け、砂込地区において管路施設詳細設計業務を実施しました。滝沢駅前及び篠木地区において、設置から15年を経過したマンホールポンプの更新を実施しました。

汚水牧野林枝線工事	施工延長	L=325.2m	42,848 千円
	管渠延長 φ150	L=316.2m	
マンホールポンプ更新工事(滝沢駅前及び篠木地区)	N= 4箇所		20,900 千円

安全安心な雨水排除施設の整備

雨水排除施設の整備については、都市化の進展による雨水流出量の増加及び局地的な豪雨などへの対策を目的とする浸水対策事業の実施に向け、大釜排水区において雨水幹線の詳細設計を実施しました。

大釜排水区雨水施設測量調査設計業務	設計延長	L=140m	13,596 千円
-------------------	------	--------	-----------

下水道経営基盤の充実

接続率向上のため、広報やホームページで早期水洗化を周知しているほか、資金融資のあっせん、排水設備助成事業補助を実施しており、経営基盤の充実を図っています。老朽化したマンホール蓋交換などの不明水対策に取り組み、鶉飼西地区では管渠更生工事を実施しました。

マンホール鉄蓋交換工事(鶉飼西地区)	N=53箇所		17,788 千円
管渠更生工事(鶉飼西地区)	施工延長	L=112.1m	21,176 千円
	管渠延長 φ600~350	L=109.2m	

(2) 主な指標の達成状況

平成29年3月に策定した下水道事業経営戦略に掲げる投資・財政計画に関する指標の達成状況は【表-4】のとおりとなっています。

経費回収率は99.6%（前年度比同）で、目標値を0.4ポイント下回りました。

また、流動比率は122.3%（前年度比7.3ポイント増）で、経営指標（R5全国平均）を48.8ポイント上回り、総収支比率は107.9%（前年度比6ポイント減）で、同指標を2.8ポイント上回りました。

【表-4】指標達成状況

指標名	令和5年度	令和4年度	比較増減	目標値 (令和5年度)	目標値(又は経営指標)との差
経費回収率 (%)	99.6	99.6	0.0	≧ 100.0	↓ 0.4
人口普及率 (%)	70.8	70.9	△ 0.1	≧ 70.9	↓ 0.1
流動比率 (%)	122.3	115.0	7.3	(経営指標) ≧ 73.5	↑ 48.8
自己資本構成比率 (%)	70.6	70.3	0.3	(経営指標) ≧ 65.7	↑ 4.9
総収支比率 (%)	107.9	113.9	△ 6.0	(経営指標) ≧ 105.1	↑ 2.8
経常収支比率 (%)	107.9	113.9	△ 6.0	(経営指標) ≧ 105.0	↑ 2.9

※ 経営指標:「令和4年度地方公営企業年鑑 下水道事業」(総務省)より

※ 「目標値との差」において、「↑」は達成、「↓」は未達成。

$$\begin{aligned}
 \cdot \text{経費回収率} &= \frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費(公費除く)}} \times 100 = \frac{513,322 \text{ 千円}}{515,385 \text{ 千円}} \times 100 = 99.6 \% \\
 \cdot \text{流動比率} &= \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100 = \frac{593,666 \text{ 千円}}{485,289 \text{ 千円}} \times 100 = 122.3 \% \\
 \cdot \text{自己資本構成比率} &= \frac{\text{資本+繰延収益}}{\text{負債資本}} \times 100 = \frac{11,648,861 \text{ 千円}}{16,510,044 \text{ 千円}} \times 100 = 70.6 \% \\
 \cdot \text{総収支比率} &= \frac{\text{総収入}}{\text{総費用}} \times 100 = \frac{1,113,184 \text{ 千円}}{1,032,022 \text{ 千円}} \times 100 = 107.9 \% \\
 \cdot \text{経常収支比率} &= \frac{\text{営業収益+営業外収益}}{\text{営業費用+営業外費用}} \times 100 = \frac{1,113,184 \text{ 千円}}{1,032,022 \text{ 千円}} \times 100 = 107.9 \%
 \end{aligned}$$